

Whose is this?

(誰のものでしょう?)

高学年用

概要 箱に入れた各児童の名前を書いた衣服カードを教師は”Whose is this/are these?”と質問し、”It’s mine.”と児童は答えてその衣服カードを返してもらう。自分の衣服カード全部を早く返してもらった児童の勝ち。

ターゲット 衣服の単語

準備物 衣服のシート(1セット×児童数分)、箱(抽選会に使用するような箱)

導入 衣服のシートを各児童に1枚ずつ配る。
各自、切り離し、色を塗り、後ろに名前を書いてこさせる。(宿題にする)

進め方 ①各自、切り離してきた衣服シートのパーツを箱の中に入れさせる。
②教師は、箱の中身が児童に見えないようにかき混ぜる。
③教師は、1枚ずつパーツを取り出し、”Whose is this?”と質問する。
④児童は、自分のパーツであれば、”It’s mine.”と行って取りに行く。
⑤最初に自分のパーツ全てを返してもらった児童の勝ち。
※ グループ対抗にしてもよい。

アクティビティ実践例

略語一覧

PC	ピクチャーカード	HP	ECCジュニア・ホームページ
S	児童(1名)	C	クラス
Ss	児童(複数)	HRT	担任の先生

準備物 衣服シート1セット×児童数、箱×チーム数(抽選会に使用するような箱)

センテンス&ボキャブラリー Whose is this / are these? It’s / They’re mine.
cap, hat, jacket, sweater, T-shirt, pants, shoes, socks

活動内容	先生の動き	児童の動き
準備	衣服のシートを各児童に1枚ずつ配る。 各自、シートを切り離して色を塗り、後ろに名前を書いてこさせる。(宿題にする)	
モデル	児童4人を前に出す。 衣服シートのパーツを箱の中に入れさせる。 S1, S2, S3, S4, come up to the front. (S1, S2, S3, S4, 前に出てください。) 箱の中身をよくかき混ぜ、パーツを1枚取り出し、児童に質問する。 答えられたらその児童にパーツを返す。 Whose is this? (誰のですか?) OK. (よろしい。) Say, “It’s mine.” (“僕のです。”と言いなさい。) Great. (よくできました。) Here you are. (どうぞ。) パーツを返してもらった児童に質問をする役をさせる。 Now S1, come here, and pick one part. (S1, 前に来て、箱から1枚取りなさい。) Ask, “Whose are these?” (“誰のですか?”と質問してください。) OK. (よろしい。) Say, “They’re mine.” (“わたしのです。”と言いなさい。) Great. (よくできました。) S1, give it back to S2. (S1, S2にパーツを渡してください。) 同様に児童が理解するまで続ける。 Do you understand? (わかりましたか?)	S1:僕の! S1: It’s mine. (僕のです。) S1: Thank you. (ありがとう。) S1: Whose are these? (誰のですか?) S2: It’s mine. (わたしのです。) S2: They’re mine. (わたしのです。) S1: Here you are. (どうぞ。) S2: Thank you. (ありがとう。) C: Yes. (はい。)

活動内容	先生の動き	児童の動き
<p>アクティビティを行う</p>	<p>児童を2～3チームに分ける。 Make 3 teams. (3チームに分かれなさい。)</p> <p>各児童が切り離してきた衣服シートのパーツを自分のチームの箱の中に入れさせる。 Put your clothing cutouts in the boxes in front. (衣服シートのパーツを前の箱に入れてください。)</p> <p>各チームでリーダーを決めて、その児童に最初の質問役をさせる。 You ask, "Whose is this?" or "Whose are these?" (「誰のですか?」と質問してください。)</p> <p>教師の"Start!"の合図で一斉に始める。 Are you ready? (準備はいいですか?) Say "finished" when you are done. (全員終わったら、「終わった」と言ってください。) Start! (始め!)</p> <p>上記と同様にパーツを1枚ずつ取り出してリレー形式で質問していき、箱の中身が最初になくなったチームの勝ち。</p> <p>※習熟度によっては、全体で教師が質問をして、パーツが全て揃った児童の勝ちとしてもよい。</p>	<p>C: Yes. (はい。)</p> <p>C: OK. (オッケー)</p>